



会長 猪股育夫
幹事 熊谷敏明
会報 鈴木彦太 佐々木源悦
 布施孝尚
 例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2489回例会 2015. 2. 26 No.33

本日の出席率

・本日の出席率 78.18%

ニコニコボックス

- ・猪股育夫会長 先週は、3委員会表彰お疲れ様でした。江川元徳会員、山口淑子ガバナーをくりこま高原駅まで送っていただきありがとうございます。大畑好司会員のスピーチに期待します。
- ・布施孝之会員 昨日2月25日男の曾孫が誕生しました。大畑好司会員のスピーチに期待。
- ・大畑好司会員 本日、入会後初めてのスピーチです。頑張りますのでよろしくお願い致します。
- ・鈴木彦太会員 大畑好司会員のナイススピーチを楽しみに期待しております。
- ・佐藤幸一会員 大畑好司会員のスピーチに期待して。
- ・村上武彦会員 大畑好司会員、スピーチ頑張ってください!!
- ・高田次雄会員 2月19日の例会で青少年善行者表彰を受けた小野寺優君が、大変緊張しながら真面目によるこんでございました。表彰ほんとうにありがとうございました。本日の大畑好司会員のスピーチ楽しみにしております。
- ・阿部泰彦会員 大畑好司会員スピーチご苦労様です。スピーチを交替していただきましてありがとうございました。
- ・菅野幸一郎会員 新会員の大畑好司会員のスピーチに期待いたします。
- ・二階堂學会員 寒さ厳しい今日この頃です。お互いに体を大切にしましょう。
- ・高橋義文会員 先週の山口淑子ガバナー訪問例会欠席申し訳ありませんでした。本日、ニューフェイスの大畑好司会員スピーチを楽しみに。
- ・及川昭宏会員 大畑好司会員のスピーチに期待!!
- ・岩淵栄市会員 大畑好司会員の事業拡大の訳をお聞きしたいものです。大いに期待しております。
- ・熊谷敏明幹事以下 大畑好司会員のスピーチに期待。

佐々木崇会員 伊藤俊郎会員 山田直志会員
 佐藤静市会員 遠藤光則会員 佐々木源悦会員
 岩淵正彦会員 高橋利光会員 小泉洋会員
 富士原裕子会員 小野寺伸浩会員 山田正会員
 武川毅会員 佐々木淳会員 千葉正宏会員
 加藤亮会員

以上、ありがとうございます。

会長要件 猪股育夫会長

先週は、山口淑子ガバナーをお迎えしての青少年奉仕、職業奉仕、社会奉仕の3委員会表彰と世界ロータリーデー例会でした。ロータリーデーを実施したのは地区内ではじめてで、とても少ないそうです。

この3委員会の表彰の歴史をさかのぼって見ますと、青少年地域善行者表彰は、第1回が及川浩会長年度、佐藤幹哉委員長で1968年6月13日に12名が表彰され、以来47年間継続しています。

優良従業員表彰は、第1回が狩野源太郎会長年度、渡辺芳夫委員長で1966年2月9日に18名が表彰。従業員に対して感謝するということが、当時から賞状は感謝状となっており、49年間継続しています。

地域善行者表彰は、第1回が村上武彦会長年度、伊藤賛委員長で1989年2月23日に3名が表彰。以来26年間継続しています。

以上のように大変長い歴史がありますので山口淑子ガバナーも、佐沼クラブの事業について大変関心を示されておりました。

ことわざに「きれいな花は山に咲く」というのがあります。本当に良いものや価値のあるものはかえって人の気付かないところにあるものだという意味です。そこでロータリークラブがそれに気付いてあげることで表彰し、受賞された方々は、これからの活動に人生に大きな励みになるのではと思います。

この3委員会の事業につきましても、各委員長はじ

め、ご推薦いただきました会員の皆さま、登米市教育委員会様に厚くお礼を申し上げます。内外に誇れる素晴らしい事業ですので、来年度以降もずっと継続できればと思っています。

幹事報告 熊谷敏明幹事

- ・石巻ロータリークラブより
創立60周年記念式典の案内
日時 平成27年5月15日(金) 16:45~
場所 石巻グランドホテル
- ・ガバナーエレクト事務所より
クラブ会長ノミニーへのお知らせ(2015-2016年度会長エレクト研修セミナーへの参加)
日時 3月15日(日) セミナー 13:00~16:30
懇親会 17:00~
場所 江陽グランドホテル3階

各委員会報告

- ・復興支援特別委員会(阿部泰彦委員長)
1. 愛知県の缶詰工場(布施孝之会員の同級生)よりあづきの缶詰を大量に送ってきました。気仙沼、南三陸の幼稚園、保育園にぬいぐるみ、絵本と共にお届けしたいと思います。
- 2. 川崎大師RCより、南三陸町へ30万円の支援を申し出ていただいております。南三陸町にお話をいたしましたら、来年開校する戸倉小学校の備品にということですので、その方向で進めて参ります。
- ・姉妹クラブ委員会(高橋利光委員長)
訪台関係者は、例会終了後打合せをします。

今週のスピーチ

大畑好司会員

私は、昭和48年9月21日生まれで42歳です。今は佐沼交通という会社を営んでおりますが、生まれた当時は、家は農家をやっておりました。他の農家の農業を請負って約10町位やっていたのではないかと記憶があります。小学生の頃5月の田植の時期になれば田んぼで野良遊びをしたり、11月の収穫時には稲刈り後のいなご取りをしたり、又3時の「たばこ」が楽しみでした。この様に祖父と両親が田んぼで働くのについていって過ごしたことが思い出されます。

小学3年生の頃、佐沼小ジャイアンツという野球チームに入り野球を始めました。現在私の息子も佐沼小ジャイアンツに入っておりますが、このチームは3年生から6年生まで15名しかいないというチームです。私が入っていた頃は1年生で18名位おり6年生までで60名位いる大きなチームでした。その中で選手になるにはほんとうに努力が必要で、同級生と切磋琢磨して成長していかなければ選手の座を取ることが出来ない環境の中で野球をしておりました。両親は農業一本の人で野球のことは知りませんでしたので、私はどうやって練習していたかと言いますと、家の外側にある壁にボールをぶつけて取ったり、フライは屋根にボールを上げて落ちてくる球をとったりということを繰り返しながら何とか6年生になってレギュラーをつかむことが出来ました。その時のうれしさは今でも覚えております。中学に入り野球もやめ何もしない日々を過

ごしておりましたが、人生の分岐点でもある高校入試の時期が来ましたが、勉強もせず何とかなるだろうと言う甘い考えをしていましたので公立高校に入ることは出来ませんでした。大変ショックでしたが、古川商業進学コース第一期生として入りました。あの頃は高校に通うのに瀬峰駅又は新田駅から小牛田に行き陸羽東線に乗り換えて古川に通っていました。

3年が過ぎ地元会社に入り社会人となりましたがいつまでも高校時代遊んでいた気持ちが切り替えられず入社から3ヶ月位で退社し、ずっと仕事もせず遊んで過ごしておりました。そんな中でどんどん悪い方向に行ってしまう両親をはじめ皆さんに大変な迷惑をかけました。そんなことを何度も繰り返し、4度目に親にはじめて涙を見せられました。あの時ほんとうに何とかしなければと思いました。19歳の時です。それから頑張ろうと思ひ従兄のトラック会社で働きました。23歳の頃自動車免許も取りトラックに乗り関東関係の仕事もさせていただきました。慣れた頃、新しいトラックを預けられました。トラックが好きだったものですからトラックを持ち出し、一週間かけて飾り付けをしてもらいました。うれしくてそのトラックに乗って毎日楽しく仕事をしていました。そのうち会社から飾り付けを全部はずす様に言われ、10年続けた会社をやめました。

その頃、父親が25人乗位のバスを持って部落の人達の旅行の送迎をしており、私は父親にバスの運転をとられ、そこから2人で1からバスの佐沼交通を始めました。平成13年スタートです。経営者としての知識は全くなく自分のことしか考えられない時期でした。

2007年に青年会議所に入会致しました。そこで経営者の先輩達と知り合い少しずつですが、経営者はどのようであればいけないのか学ばせていただきました。その頃のバス会社の経営は大変苦しいものでした。逃げ出したくなった時、若い頃の苦しかった時を思い出して歯をくいしばって、又、青年会議所の人たちに助けをもらいながら大きな問題を乗り越えることが出来ました。昔のあれた時のことを今思うと、こうしていることが不思議です。あの両親の涙を見た時が自分の変わり目だったと思っております。

良いこと悪いことを含め今まで経験したことを生かして地域に貢献出来る会社をすることを心に置いて仕事をやっていきたいと思っております。

— 紙面の都合上、主旨のみ掲載させていただきました。



初めてスピーチをする大畑好司会員